

# 千葉市防災会議 会議録

1 日時 平成22年2月5日（金曜日）10：30～11：30

2 場所 千葉市役所8階 正庁

3 出席者

	機関名	職名	氏名（敬称略）	出欠
会 長	千葉市	市長	熊谷 俊人	
第1号委員 【指定地方行政機関の職員】	関東財務局千葉財務事務所	所長	鞆田 周一	代理出席
	関東農政局千葉農政事務所	食糧部長	渡部 久一	
	関東運輸局千葉運輸支局	支局長	飯村 勉	代理出席
	第三管区海上保安本部千葉海上保安部	千葉海上保安部長	菅原 規之	代理出席
	千葉測候所	所長	小高 昇	
	関東地方整備局千葉国道事務所	所長	前田 陽一	代理出席
	千葉労働基準監督署	署長	加瀬 修	
第2号委員 【千葉県知事の部内の職員】	千葉県総務部	防災対策監(兼)危機管理監	菊地 通雅	
	千葉県千葉地域整備センター	所長	金澤 和信	欠席
	千葉県千葉地域整備センター千葉港湾事務所	所長	柿栖 康孝	
	千葉県水道局千葉水道事務所	所長	鈴木 孝雄	
第3号委員 【千葉県警察官】	千葉県警察	千葉市警察部長	千葉 照雅	
		千葉中央警察署長	岡田 英男	代理出席
		千葉東警察署長	鈴木 文儀	代理出席
		千葉西警察署長	佐藤 篤教	代理出席
		千葉南警察署長	黒瀬 明	代理出席
		千葉北警察署長	秋葉 正幸	代理出席
第4号委員 【市長の部内の職員】	千葉市	副市長	藤代 謙二	
		副市長	徳永 幸久	欠席
		総務局長	今井 幸雄	代理出席
		企画調整局長	宮下 公夫	代理出席
		財政局長	山本 勝己	代理出席
		市民局長	鈴木 英一	
		保健福祉局長	宮野 光正	
		環境局長	大野 義規	
		経済農政局長	金澤 眞佐郎	
		都市局長	内山 秀和	代理出席
		建設局長	清水 謙司	
		下水道局長	中島 英一郎	代理出席
		水道局長	岩井 秀樹	
		会計管理者	栗原 裕夫	
		中央区長	花島 孝行	
		花見川区長	藤沼 昭和	
		稲毛区長	弓削田 和行	
		若葉区長	三宅 重雄	
		緑区長	武石 厚	
		美浜区長	小池 よね子	
第5号委員 【教育長】	千葉市	教育長	志村 修	欠席

第6号委員 【消防長及び消防団長】	千葉市消防局	消防長	北山 洋一	
	千葉市消防団	団長	石橋 毅	代理出席
第7号委員 【指定公共機関】 【指定地方公共機関】	郵便事業株式会社	千葉支店長	平林 源久	代理出席
	東日本旅客鉄道株式会社	千葉保線技術センター所長	渡辺 利治	欠席
	東日本電信電話株式会社千葉支店	設備部長	野池 秀幸	代理出席
	日本赤十字社千葉県支部	事務局長	井上 さちよ	代理出席
	日本放送協会千葉放送局	局長	穴沢 勝	代理出席
	日本通運株式会社千葉中央支店	支店長	時田 充夫	代理出席
	東京電力株式会社千葉支社	支社長	高橋 朗	代理出席
	東京ガス株式会社千葉支店	支店長	山下 俊二郎	
	千葉ガス株式会社	技術部長	近藤 晃生	
	大多喜ガス株式会社供給部千葉事業所	所長	今関 豊	
	東日本高速道路㈱関東支社千葉管理事務所	所長	渡辺 学	欠席
	京成電鉄株式会社	京成千葉駅長	茂手木 泰幸	
	千葉都市モノレール株式会社	取締役運輸事業本部長	伊藤 博	
	社団法人千葉県トラック協会	専務理事	平野 浩司	
	社団法人千葉県バス協会	専務理事	花崎 幸一	代理出席
	千葉テレビ放送株式会社	報道制作局長	溝添 周二	欠席
	株式会社バイエフエム	取締役技術局長	上埜 嘉雄	
社団法人千葉県エルピーガス協会	会長	小野口 壽一		
第8号委員 【市長が必要と認めるもの】	社団法人千葉市医師会	副会長	遠藤 毅	代理出席
	陸上自衛隊高射学校	校長	保松 秀次郎	代理出席
	千葉市町内自治会連絡協議会	副会長	小川 善之	
	千葉商工会議所	常務理事	斉藤 三男	
	社団法人千葉市歯科医師会	会長	藤本 俊男	
	社団法人千葉市薬剤師会	理事	石井 義洋	代理出席
	千葉市建設業協会	副会長	佐々木 利武	
	千葉市女性団体連絡会	会長	仙波 慶子	
	社団法人千葉県看護協会	常任理事	藤澤 里子	欠席
事務局	千葉市	市民部長	武田 昇	
		危機管理担当参事	瀧 栄市	
		総合防災課長	川田 和夫	
		総合防災課主幹	荒井 良司	
		総合防災課長補佐	飯田 正夫	
			他5名	

#### 4 会議形態

公開（傍聴者1名）

#### 5 議題

- (1) 千葉市地域防災計画の修正について
- (2) 千葉市水防計画の修正について
- (3) その他

#### 5 議事の概要

- (1) 議題（1）「千葉市地域防災計画の修正について」と議題（2）「千葉市水防計画について」一括して事務局より説明があった。  
⇒「千葉市防災計画の修正について」と「千葉市水防計画の修正」について、修正案どおり、

承認された。

(2) 銚子地方気象台千葉測候所長より、千葉測候所の特別地域気象観測所への移行について説明があった。

## 6 発言要旨

(1) 事務局から、千葉市地域防災計画修正の経緯について説明された。

(2) 事務局から、千葉市地域防災計画修正の主な修正内容について説明された。

- 1 計画構成の整理に関する事項
- 2 災害対策に関する事項
- 3 千葉県地域防災計画との整合に関する事項
- 4 千葉市水防計画の見直しに関する事項
- 5 組織名称等の時点修正

(3) 事務局から、千葉市地域防災計画修正の今後のスケジュール案について説明された。

(4) 質疑応答

・質問（稲毛区長）：

千葉市で現在策定中の災害時要援護者支援計画では、まず近隣住民が支援を行い、近隣住民の支援が困難な場合に、消防等が援助するという順番となっているが、今回の地域防災計画修正案では、市職員が自ら支援にあたり、必要に応じて地域住民に支援を要請するとの記載となっている。両者の整合が取れていないのでは？

・回答（事務局）：

ご指摘の通り。ただし、災害時要援護者支援計画については、各区2か所ずつ程度のモデル地区を設定し、内容を検討していく状況である。そのため、全市的な体制となるには時間がかかる。本件に関しては、将来的に全市的な体制となってから、地域防災計画に反映したい。

(5) 銚子地方気象台千葉測候所の特別地域気象観測所への移行について（千葉測候所長）

業務の技術革新に伴い、測候所で行ってきた気温、降水量等の観測については、自動的に観測・データ通信を行うことができるようになった。平成22年10月1日に千葉測候所は特別地域気象観測所（無人化）となる。なお、千葉市防災会議委員は銚子地方気象台で引き継ぐ予定としている。



写真：平成22年2月5日 千葉市防災会議